

令和5年度 第1回名古屋市日中サービス支援型グループホーム運営評価会議  
評価結果（令和5年5月19日開催）

（定期評価）

法人名称	株式会社マザーズ
事業所名称	NEXUS 岩塚・岩塚新館
事業所所在地	名古屋市中村区岩塚町字林高寺東 29-1
評価結果	<p>下記の内容に留意し、適切な事業運営を実施されたい。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・新たな入居者の受け入れ体制について、再検討を要する。入居を予定している障害当事者及び関係者からの直接的な面談等による情報収集を丁寧に行うことで、法人本部の相談員と事業所の管理者及びサービス管理責任者が責任を持ち、受け入れ体制を整え、リスク及び必要な支援方法を共有した上で、受け入れができるように体制を強化すること。</li><li>・入居者の生活環境を整えるために、入居後においても定期的に居住空間の評価や改善を図ること。</li><li>・様々な生活課題を抱える入居者の方々の住まいであるからこそ、入居者の方々が地域において安心して暮らせる生活環境を作るために、地域の各専門機関などと十分連携を図ること。</li><li>・引き続き、個々の入居者の希望や状況を積極的にモニタリングすることによって、現状にとどまることなく積極的な処遇方針の検討を行うこと。</li><li>・前回評価以降に起きた事故発生時などの対応状況から、管理者に対する事業の管理運営に関する原則と手法の習得、その上での適切な管理運営を徹底すること。また、現場職員に対して、事故発生時の対応や、再発防止に向けた必要な情報に関する周知徹底を図ること。</li><li>・入居者の受け入れにあたっては、障害特性に応じた人材の確保及び質の維持のため、必要な研修を実施すること。また、非常勤の職員も含めて人材育成を継続して実施すること。</li><li>・多種の障害のある多人数の入居者が入居する事業所であることから、日々の生活支援の実践を積み重ね、その中で蓄積された生活支援の仕組みが継承されることが必要である。そのため、職員の異動がある場合には、必要な考慮をしたうえで、職員体制を構築すること。</li></ul>

	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 多人数の入居者が入居する事業所であるため、ホームではなくややもすると施設化することを憂慮している。そのため、施設化を防ぐために必要な措置を講ずること。</li><li>・ 入居者の生活の枠組みを考える上で、過度な運営管理や職員の都合による管理とならないよう、ルールなどの設定の際には考慮すること。</li></ul>
--	--